

担当教員 宇田川 妙子		Instructor Name UDAGAEA Taeko	
開講期 後期	Class Starts at 2 nd Semester	開講期間 半期	Period One Semester
		対象年次 / Suggested Grade 3,4,5	
科目コード/ Subject Code 20DRSc02		単位 / Credit 2	
科目名称： ヨーロッパ文化研究特論		Subject: Proseminar (European Studies)	
<p>授業概要：</p> <p>南ヨーロッパのジェンダー・セクシュアリティ／講義・演習 Gender and Sexuality in Southern Europe／Lecture, Seminar</p> <p>ジェンダー・セクシュアリティに関する人類学的な研究成果を適切に理解した上で、南ヨーロッパにおけるジェンダー・セクシュアリティを考える。</p>			
<p>教育目標・目的：</p> <p>ジェンダーおよびセクシュアリティについての知識や視座は、現在の人類学では必須である。本特論の目的は、その基本的な考え方や知識を、南ヨーロッパを事例として習得し、学生自らが各自の研究にも応用できるようにすることである。</p>			
<p>授業計画：</p> <p>1～3回：ジェンダー・セクシュアリティに関する一般的な知識・理論の習得。</p> <p>4～7回：南ヨーロッパの古典的文献である『シエラの人々』を講読し、そこからスペインのジェンダー・セクシュアリティの問題を考察する。</p> <p>8～11回：南ヨーロッパにかんする他の民族誌を取り上げながら、論点をさらに明確化し、深める。その際、近代化、グローバル化という問題も積極的に考慮する。</p> <p>12～15回：再びジェンダー・セクシュアリティの一般論に戻って批判的検証を行うとともに、各自のフィールド地に当てはめて考察し、発表する。</p>			
<p>成績評価：日本語</p> <p>授業での発言や発表 (50%)，レポート (50%)</p>			
<p>実施場所：日本語</p> <p>国立民族学博物館 4 階演習室</p>			
<p>使用言語：</p> <p>日本語</p>			
<p>教科書・参考書：日本語</p> <p>ピット＝リヴァーズ著『シエラの人々』(弘文堂)。宇田川妙子・中谷文美編『ジェンダー人類学を読む』。他は必要に応じてプリント等を配布する。</p>			
<p>備考：日本語</p> <p>地域文化学専攻・比較文化学専攻の学生のみ履修可</p>			